◆11月25日（女性に対する暴力撤廃の国際デー）
12月10日（人権デー）さらに12月は職場のハラスメント撲滅月間

近年、職場における「**いじめ・嫌がらせ**」に関する労働相談の件数が増加（6年連続トップ）
精神障害等での労災保険の支給決定件数を出来事別に見ると**ひどい嫌がらせ**等がトップで、パワーハラスメントが原因となって自殺に至る事案も生じるなど、職場の**パワーハラスメント**が大きな問題となっている。

私自身が当事者となり、ハラスメントが与える心身への負担や告発することの困難さを思い知りましたが、立憲民主党内にハラスメント委員会が設置されていたことから申し入れが行えました。今回、党本部から神奈川県連への指示が出され、県連代表は「ハラスメントの認定を深刻に受け止め、処分を検討していく」とのコメントがだされましたので、県連へは公平で再発防止に繋がる対応を期待すると共に、被害者に対する適正な配慮の措置の実施も求めたいと思います。今回はその言動がハラスメント認定されましたが、特に、人事権の権利濫用もハラスメントを温存している実態のひとつとして、問題視されなければハラスメントの根絶には繋がらないと思います。

全国での様々な事案も伺いました。ハラスメントは個人の意識に関する要因としては加害者のパーソナリティや経験に起因するものから、組織に関する要因など様々ですが、ハラスメントは **嫌がらせ** や **いじめ** です。

先日の文科省調査結果では、児童生徒のいじめの認知件数が 2021 年度に過去最多との報告。

さらに、日本に多い「**意見の違う相手を攻撃する人**」の特徴という見波氏の記事や GDP は高く、社会保障制度も充実、治安は良く暮らしやすい環境が整っているといわれる日本の「**世界幸福度ランキング**」先進諸国の中では最低順位という残念な結果。順位が伸びない理由は「**他者への寛容さ**」と「**国への信頼度**」が低いという報告もあり、新たな社会を築くためにも、お互いの**人権**や**尊厳**を大切にし、支え合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会「**共生社会**」を築くことが重要です。

職場や生活の場、学びの場、あらゆる場から ハラスメントのない誰もが安心できる社会を目指して！
先ずは神奈川県「**ハラスメント条例**」を！

委員会質疑で拡充をもとめた「神奈川県 LINE 電話相談」

ミックス紙 FSC FSC® C009309
リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
ZERO® CO2 PRINT
再生可能エネルギー100%で、印刷工場が所有する施設や車両、購入した電力などエネルギーの製造時に排出されるCO2全量をカーボンオフセット（相殺）した「CO2ゼロ印刷」で印刷しています。
また大気汚染の原因物質であるVOC（揮発性有機化合物）を削減したノン VOC インキを使用しています。

立憲民主党・民権クラブ横須賀市政務活動事務所
〒240-0104　横須賀市芦名 1-4-10
TEL　046 856 8923　　FAX　046 876 8013
www.harumi-noda.com
▶お困りごとがございましたら、お気軽にお問い合わせください

＜野田はるみの Blog　“日々の活動報告”＞

野田はるみ 公式サイト　野田はるみ Facebook　野田はるみ Instagram

編集・発行：立憲民主党民権クラブ横須賀市政務活動事務所

NEWSLETTER 2022. Vol.6 | 神奈川県議会ニュース

野田はるみ

神奈川県議会議員

NO! HARASSMENT